インクジェットプリンタ

# E-360W E-360P

# 操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

## 印刷の準備をしよう

印刷を始める前の準備、用紙やメモリカードのセット方法などを説明します。

## 印刷の手順を覚えよう

基本的な印刷の流れやいろいろな印刷機能について説明します。

## パソコンとつないで印刷しよう

パソコンとの接続､ソフトウェアのインストールなどについて説明します。

## プリンタのお手入れ

インクカートリッジの交換方法と、ノズルチェック、ヘッドクリーニングなど、製品の取り扱いについて説明します。

## 困ったときは（トラブル対処方法）

トラブル時の対処方法について説明します。

## 付録

－ 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください。－

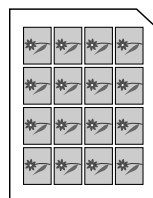
# こんなことができます

## いろいろなレイアウトで写真を印刷

用紙にどのような配置 / レイアウトで印刷するかを設定できます。

上半分

■このレイアウトで印刷するには・・・
「2 印刷設定」
- 用紙サイズ ： ハガキ
- 用紙種類 ： 任意
- レイアウト ： 上半分

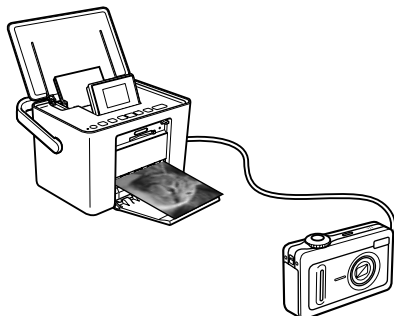
16 面（フリーカット / ミニフォト）

■このレイアウトで印刷するには・・・
「2 印刷設定」
- 用紙サイズ ： フォトシール
- レイアウト ： 16 面（ミニフォト）

## スライドショーを楽しもう

メモリカードに保存した写真をスライドショーで楽しむことができます。

■スライドショーを楽しむには・・・
「5 便利な機能」－「5-1 スライドショー」

## デジタルカメラと接続して印刷

デジタルカメラとプリンタを接続して、デジタルカメラから直接写真を印刷できます。

☞ 44 ページ「デジタルカメラから USB 接続で印刷」

他にもいろいろな印刷や設定ができます。

☞33 ページ「設定を変更するには」

# マニュアルについて

| | |
|---|---|
| 1 | **『操作ガイド』（本書）**<br>本製品のセットアップ、使い方を説明しています。 |
| 2 | **『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）**<br>パソコンとつないで使うときの詳しい使い方や、困ったときの対処方法を説明しています。<br> |

**上記のマニュアルは、すべて最新版（PDF 形式）を**
**以下のホームページからダウンロードすることができます。**
**< http://www.epson.jp/support/ >**

**本書中のマーク**

| | |
|---|---|
| !重要 | ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。 |
| 参考 | 補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。 |
| ☞ | 関連した内容の参照ページを示しています。 |
| カラリオガイド | 『よくわかる！カラリオガイド』（PDF マニュアル）がエプソンのホームページにあることを示しています。<br>< http://www.epson.jp/support/ >－［製品マニュアルダウンロード］ |

# もくじ


## 製品使用上のご注意 6

## 印刷の準備をしよう 14

箱の中身を確認 ........ 14
各部のなまえ ........ 15
プリンタの準備 ........ 18
用紙のセット方法 ........ 22
メモリカードのセットと取り出し ........ 26

## 印刷の手順を覚えよう 31

基本の印刷 ........ 31
設定を変更するには ........ 33
機能一覧 ........ 34

1 写真の選択方法を変更
- ■ 1-1 すべて選択
- ■ 1-2 撮影日別で選択
- ■ 1-3 グループ変更

2 印刷設定
- ■ 2-1 用紙サイズ
- ■ 2-2 用紙種類
- ■ 2-3 レイアウト
- ■ 2-4 自動画質補正
- ■ 2-5 日付印刷設定
- ■ 2-6 カラー設定

3 困ったときは

4 プリンタのお手入れ
- 4-1 ノズルチェック
- 4-2 ヘッドクリーニング
- 4-3 ギャップ調整
- 4-4 インク残量確認
- 4-5 クリーニングシート通紙

5 便利な機能
- ■ 5-1 スライドショー
- ■ 5-2 インデックス

6 プリンタの設定
- ■ 6-1 印刷時の設定
- ■ 6-2 画面表示設定
- ■ 6-3 ミニフォトシール位置調整
- ■ 6-4 言語選択 /Language

■ 6-5 初期設定に戻す
DPOF 印刷
デジタルカメラから USB 接続で印刷

## パソコンとつないで印刷しよう 45

プリンタとパソコンをつなげる ............ 45
パソコンの準備（ソフトウェアのインストール） ............ 46
電子マニュアルのご案内 ............ 48

## プリンタのお手入れ 49

ノズルチェックとヘッドクリーニング ............ 49
ノズルチェックパターンの印刷と目詰まりの確認
ヘッドクリーニング
ギャップ調整 ............ 51
インクカートリッジを交換する ............ 52
インク残量を確認する
インクカートリッジの交換方法

## 困ったときは（トラブル解決方法） 55

エラー表示一覧 ............ 55
電源・操作パネルのトラブル ............ 56
給紙・排紙のトラブル ............ 57
印刷品質 / 結果のトラブル ............ 59
その他のトラブル ............ 61
トラブルが解決しないときは ............ 62

## 付録 63

サービス・サポートのご案内 ............ 63
本製品を持ち運ぶときは ............ 65
製品仕様 ............ 67
画面に表示されるアイコンについて ............ 69
メニュー項目一覧 ............ 70

## 索引 72

# 製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

## 記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | **必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。** | | **してはいけない行為（禁止行為）を示しています。** |
| | **分解禁止を示しています。** | | **濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。** |
| | **製品が水に濡れることの禁止を示しています。** | | **電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。** |
| | **特定の場所に触れることの禁止を示しています。** | | |

## 設置上のご注意

| ⚠警告 | |
|---|---|
|  | **本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。**<br>内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 |

| ⚠注意 | |
|---|---|
|  | **本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。**<br>無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。 |

| ⚠注意 | |
|---|---|
|  | **不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。**<br>落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。<br>**油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。 |

**■静電気**

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

## 電源に関するご注意

| ⚠警告 | |
|---|---|
|  | **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**<br>感電のおそれがあります。 |
|  | **AC100V 以外の電源は使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>**電源コードのたこ足配線はしないでください。**<br>発熱して火災になるおそれがあります。<br>家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。<br>**電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>**付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>**破損した電源コードを使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。<br>また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。<br>• 電源コードを加工しない<br>• 電源コードに重いものを載せない<br>• 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない<br>• 熱器具の近くに配線しない |

| ⚠警告 | |
|---|---|
|  | **電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>**電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。**<br>コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。<br>**電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。**<br>電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。 |

| ⚠注意 | |
|---|---|
|  | **長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。** |

## AC アダプタに関するご注意

| ⚠警告 | |
|---|---|
|  | **指定の AC アダプタ（A431H）以外は使用しないでください。また、指定の AC アダプタを他の機器に使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。 |
|  | **AC アダプタを取り扱う際は、以下の点を守ってください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>• 雨や水のかかる場所で使用しない<br>• 電源コードで吊り下げない<br>• コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない<br>• 布団などで覆わない |

## 使用上のご注意

<table>
<tr><th colspan="2">⚠警告</th></tr>
<tr><td></td><td>製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。<br>感電や火傷のおそれがあります。<br>雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード、AC アダプタ）に触れないでください。<br>感電のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。<br>感電・火災のおそれがあります。<br>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。<br>感電・火災のおそれがあります。<br>異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。<br>可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。<br>引火による火災のおそれがあります。<br>開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。<br>感電・火災のおそれがあります。<br>本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。<br>感電・火災のおそれがあります。<br>お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。<br>布などで覆った状態で使用しないでください。<br>熱によるケースの変形や、感電・火災のおそれがあります。<br>各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。<br>発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。<br>感電・火災のおそれがあります。<br>すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">⚠警告</th></tr>
<tr><td></td><td>液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。<br>万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。<br>・皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。<br>・目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。<br>・飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。<br>航空機内や病院などの使用を制限された区域では、現場の指示（機内アナウンス等）に従ってください。</td></tr>
<tr><td></td><td>マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">⚠注意</th></tr>
<tr><td></td><td>本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。<br>コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。<br>特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。<br>各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。<br>火災やけがのおそれがあります。<br>マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。<br>電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。<br>指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。<br>本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。<br>インクが漏れるおそれがあります。<br>直射日光のあたる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。<br>本体が変形したり、インク漏れの原因になることがあります。</td></tr>
</table>

## 用紙に関するご注意

| ⚠注意 | |
|---|---|
|  | **印刷用紙の端を手でこすらないでください。**<br>用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。 |

## インクカートリッジに関するご注意

| | |
|---|---|
|  | **インクカートリッジは強く振らないでください。**<br>強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。 |
|  | **インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。**<br>• 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。<br>• 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。<br>• 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。<br>**インクカートリッジは子供の手の届かないところに保管してください。** |
|  | **インクカートリッジを分解しないでください。**<br>分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。 |

### ■取り扱い上のご注意

- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからご使用ください。
- インクカートリッジのラベル類は、絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、カートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部分を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。

## メモリカード使用時のご注意

### ■本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（付属のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはパソコン、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

### ■動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

## メモリカードを譲渡 / 廃棄するときのご注意

メモリカード（USB フラッシュメモリを含む）を譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリカードを物理的に破壊することもお勧めします。

## プリンタの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

## インクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 巻末「インクカートリッジの回収について」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

## インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- グレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回のインクカートリッジでは、写真をたくさん印刷できません。プリンタの準備をした後、写真をたくさん印刷するときは、ご注意ください。
  初回インクカートリッジの場合、写真データによっては、印刷できる枚数が L 判写真用紙 20 枚を下回ることがありますので、あらかじめご了承ください。

## 液晶ディスプレイの特性

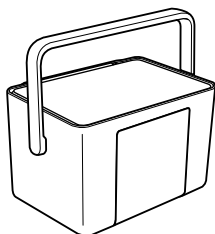
画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

## 箱の中身を確認

箱を開けたらまず、不足しているものや壊れているものがないかを確認します。

□プリンタ本体

保護テープや保護材をすべて取り外してください。

□電源コード /AC アダプタ

□セットアップ用インクカートリッジ

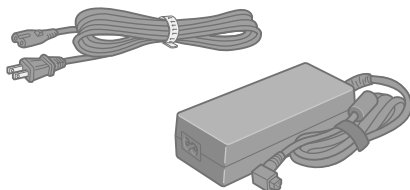
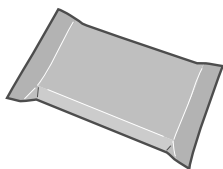
□ 操作ガイド（本書）

□ ソフトウェアディスク

（電子マニュアルも収録されています）

□ メンテナンスセット

□ ハガキ用給紙補助シート

□ 保証書

このほかにも、各種ご案内や試供品が入っている場合があります。
万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

# 各部のなまえ

## 前面

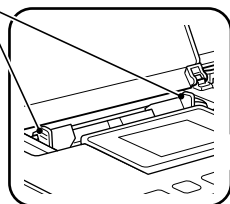
**パネルカバー**

本製品を使用しないときは、パネル部へのホコリの侵入を防ぐために閉じておきます。

**オートシートフィーダ**

セットした用紙を自動的に給紙します。

**エッジガイド**

用紙が斜めに給紙されないように用紙を固定します。

**液晶ディスプレイ**

写真や印刷時の設定が確認できます。
立てて使用してください。

**排紙トレイ**

印刷された用紙を保持します。

**メモリカードスロット**

メモリカードを差し込みます。
☞ 26 ページ「メモリカードのセットと取り出し」

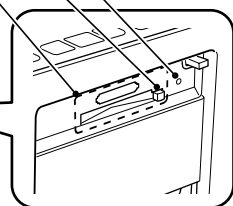
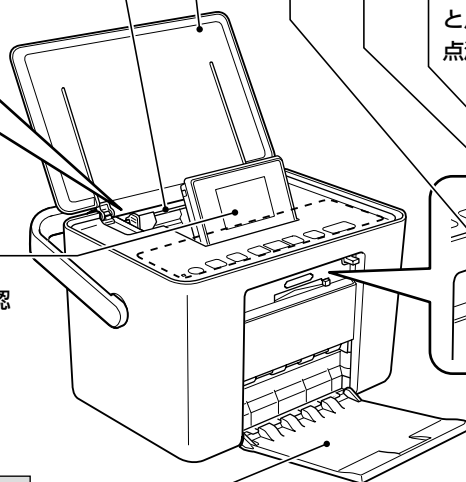
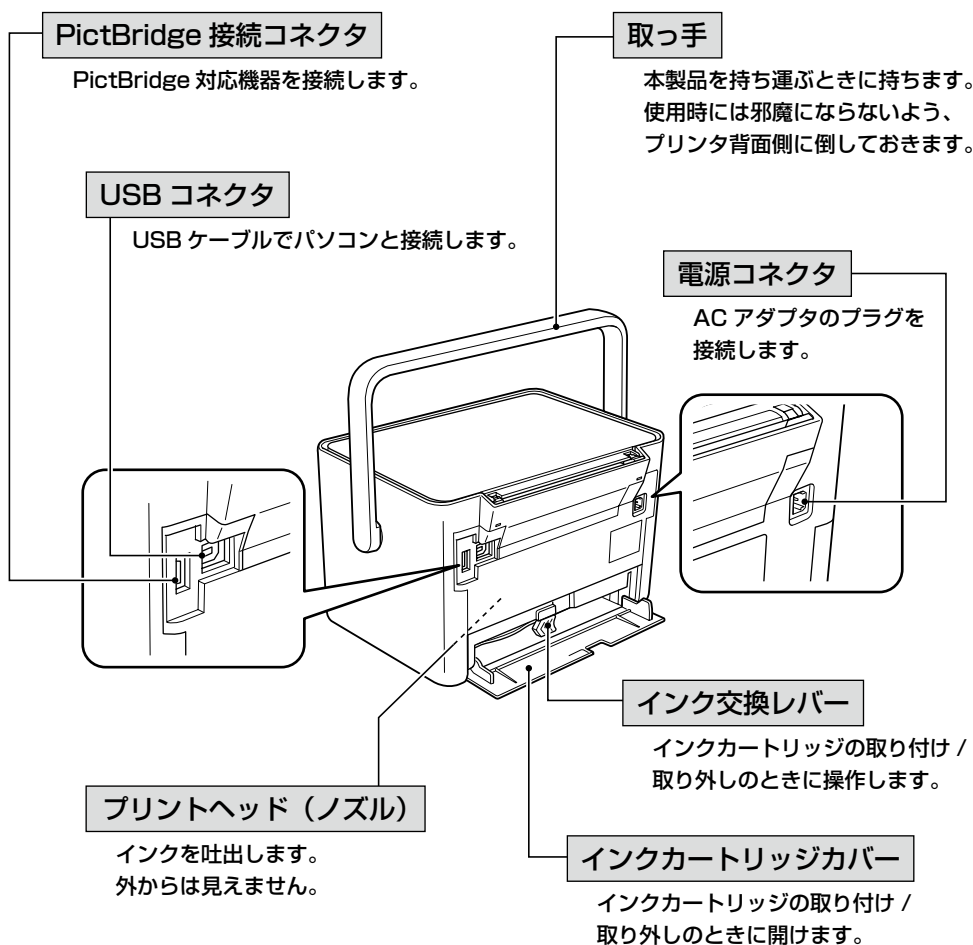
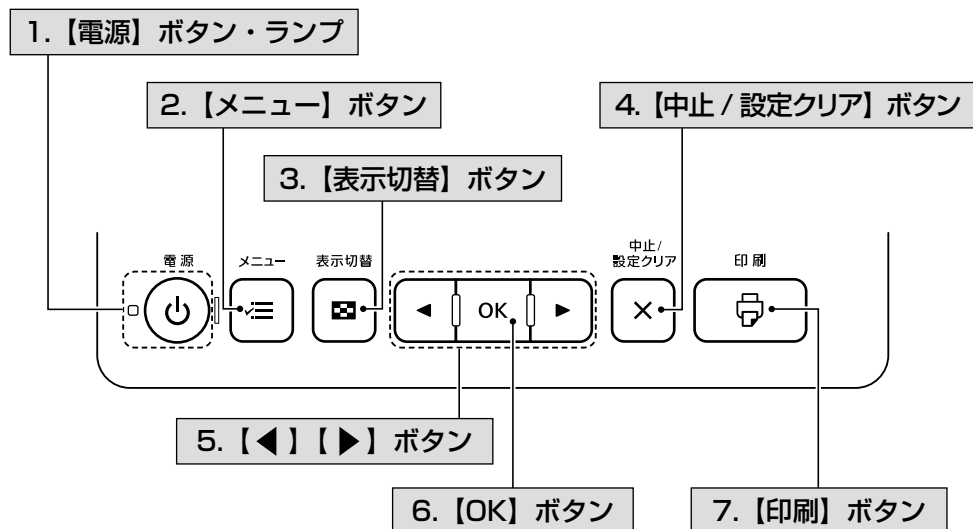
**メモリカード取り出しボタン**

下段スロットに差し込まれているメモリカードを取り出します。

**メモリカードランプ**

メモリカードを差し込むと点灯します。通信中は点滅します。

## 背面

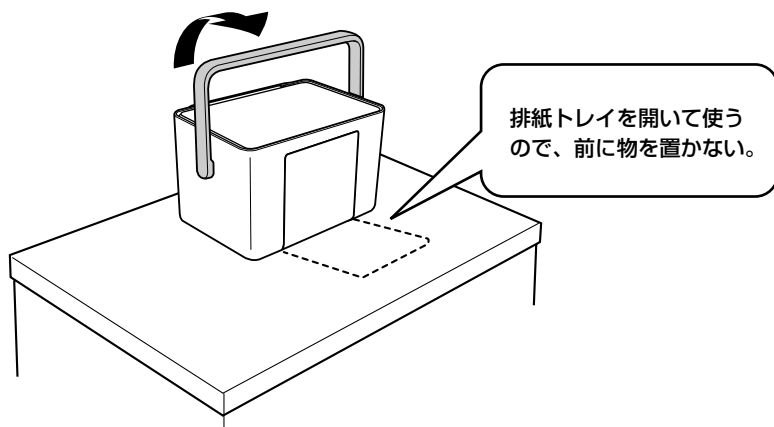
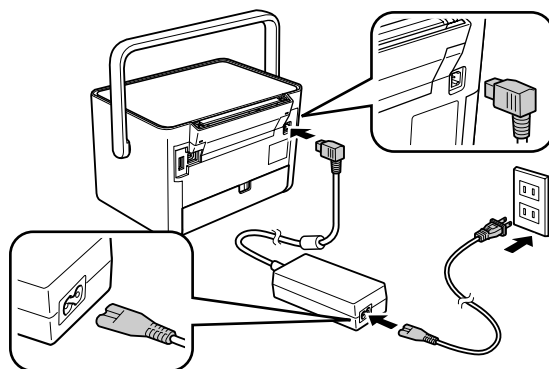
PictBridge 接続コネクタ
PictBridge 対応機器を接続します。
取っ手
本製品を持ち運ぶときに持ちます。
使用時には邪魔にならないよう、
プリンタ背面側に倒しておきます。
USB コネクタ
USB ケーブルでパソコンと接続します。
電源コネクタ
AC アダプタのプラグを
接続します。
インク交換レバー
インクカートリッジの取り付け /
取り外しのときに操作します。
プリントヘッド（ノズル）
インクを吐出します。
外からは見えません。
インクカートリッジカバー
インクカートリッジの取り付け /
取り外しのときに開けます。

## 操作パネル部

| | |
|---|---|
| 1. | **【電源】ボタン・ランプ**<br>電源をオン・オフします。<br>• 電源オン：電源ランプが点灯します。<br>• 電源オフ：電源ランプが消灯します。 |
| 2. | **【メニュー】ボタン**<br>印刷の設定、本体の設定、メンテナンスなどができます。 |
| 3. | **【表示切替】ボタン**<br>液晶ディスプレイに一度に表示できる写真の数が切り替わります。 |
| 4. | **【中止 / 設定クリア】ボタン**<br>印刷の中止、選択や設定の解除、作業の中止ができます。 |
| 5. | **【◀】【▶】ボタン**<br>写真や項目、設定値の選択時などに使用します。 |
| 6. | **【OK】ボタン**<br>項目の設定や次の画面に進むときに押します。 |
| 7. | **【印刷】ボタン**<br>印刷を開始します。<br>メニューの［6-2-2 印刷プレビュー設定］がオンになっているとき、【印刷】ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます（購入時の設定はオンです）。 |

## プリンタの準備

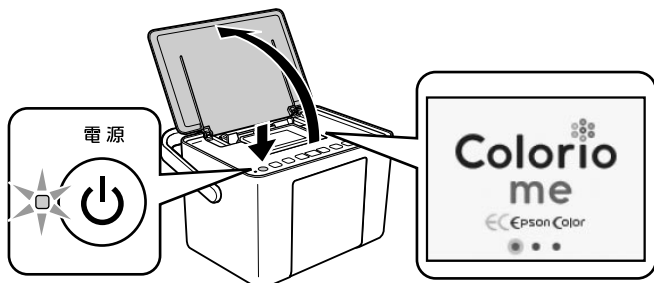
プリンタにインクカートリッジを取り付けて、使える状態にしましょう。
本製品を設置する前に、「設置上のご注意」をご確認ください。
☞6 ページ「設置上のご注意」

### 1 プリンタを水平な場所に置いて取っ手を上げます。

### 2 コンセントにつなぎます。

<背面>

| ⚠警告 | AC100V 以外の電源は使用しないでください。<br>指定以外の電源を使うと、感電・火災の原因になります。 |
| --- | --- |

## 3 電源をオンにします。

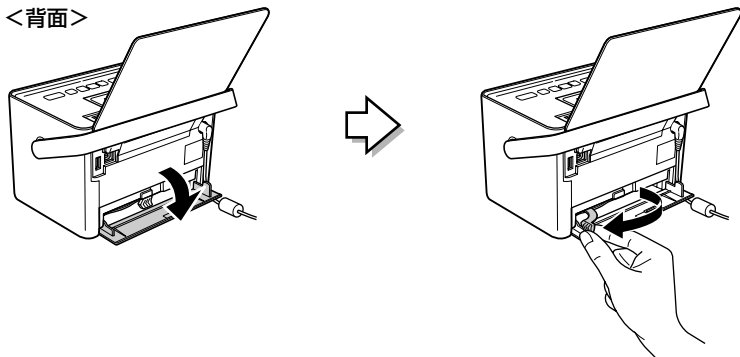
【電源】ボタンを少し長めに押してください。
電源ランプが点灯し、液晶ディスプレイにインクカートリッジの取り付けを促すアニメーションが表示されます。

## 4 セットアップ用インクカートリッジを袋から取り出します。

**!重要**

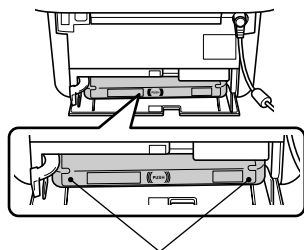
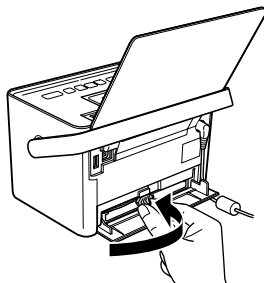
初回は必ずセットアップ用インクカートリッジをご使用ください。

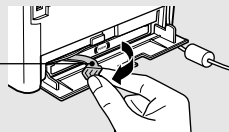
## 5 プリンタ背面のインクカートリッジカバーを開き、インク交換レバーをゆっくりと水平に移動させます。

インクカートリッジ差し込み口に紙製のテープや保護材が残っているときは、取り除いてください。

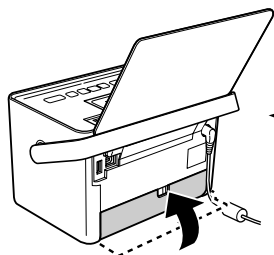
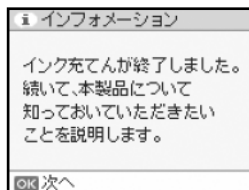
<背面>

**!重要**

左端までしっかりとインク交換レバーを移動させてください。

## 6 セットアップ用インクカートリッジを差し込み、固定されるところまで押し込みます。

## 7 インク交換レバーをゆっくりと水平に移動させます。

**！重要**

インクカートリッジを差し込み直す場合は、インク交換レバーをロック解除位置まで必ず移動させてください。
移動途中で再度ロック位置に戻すと、セット位置がずれ、インク漏れの原因となります。

## 8 インクカートリッジカバーを閉じます。

インクカートリッジカバーを閉じると自動的にインクの充てんが始まります。インクの充てんには 3 分半～ 4 分程度かかります。

**重要**

- インク充てん時には高いモーター音がしますが、故障ではありません。
- インクの充てん中は電源をオフにしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

**参考**

購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

※ カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

※ 初回インクカートリッジの場合、写真データによっては、印刷できる枚数が L 判写真用紙 20 枚を下回ることがありますので、あらかじめご了承ください。

以上でプリンタの準備は終了です。

この後、いくつか画面が表示されます。確認したら【OK】ボタンを押して次に進んでください。

# 用紙のセット方法

## 印刷できる用紙

最適な印刷結果を得るためには、以下の用紙をお使いください。
以下の用紙以外を使用すると、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本来の性能を発揮できない場合があります。
特に、**コピー用紙やメモ用紙などの薄い紙は故障の原因になりますので使用しないでください。**

| 用紙名称 | | サイズ | セット可能枚数 | 印刷できる面 |
|---|---|---|---|---|
| エプソン製専用紙 | 写真用紙クリスピア＜高光沢＞[*1] | L 判 | 20 枚 | より光沢のある面 |
| | | KG サイズ | 20 枚 | |
| | 写真用紙＜光沢＞[*1] | L 判 | 20 枚 | |
| | | KG サイズ | 20 枚 | |
| | | カードサイズ | 20 枚 | |
| | | ハイビジョンサイズ | 20 枚 | |
| | 写真用紙＜絹目調＞[*1] | L 判 | 20 枚 | |
| | 写真用紙＜絹目調＞はがき[*2] | ハガキ | 20 枚 | 両面 |
| | 写真用紙エントリー＜光沢＞[*1] | L 判 | 20 枚 | より光沢のある面 |
| | | KG サイズ | 20 枚 | |
| | フォトシール フリーカット | ハガキ（全面） | 1 枚 | 白い面 |
| | ミニフォトシール | ハガキ（16 分割） | 1 枚 | 用紙の右上が切り取られている面 |
| 市販の用紙 | 郵便ハガキ（インクジェット紙）[*2 *3 *4 *5] | ハガキ | 20 枚 | 両面 |
| | 郵便光沢ハガキ[*2 *3 *4 *5] | ハガキ | 20 枚 | |

（2012 年 6 月現在）

＊ 1：Epson Color 対応用紙です。以下の条件を満たすと、自動的に Epson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されます。
- メニューの［2 印刷設定］－［2-4 自動画質補正］で［オートフォトファイン！ EX］を選択する
- Epson Color 対応用紙を使用し、［用紙種類］を正しく設定する
- エプソン純正インクを使用する

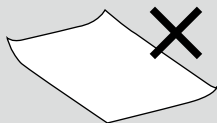
＊ 2：宛名面はパソコンからの印刷にのみ対応
＊ 3：郵便事業株式会社製
＊ 4：用紙は反りを直してからセットしてください。
＊ 5：郵便ハガキを使用する場合は、「郵便ハガキ（インクジェット紙）」を選択してください。

# 用紙をセットする前に

よりきれいに印刷するために、エプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

## ■使用できない用紙

次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 破れている用紙 / 切れている用紙
- 写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- 普通紙（コピー用紙やメモ用紙などの薄い紙）

- 角が反っている用紙
- シールなどを貼った用紙

- 丸まっている用紙 / 反っている用紙

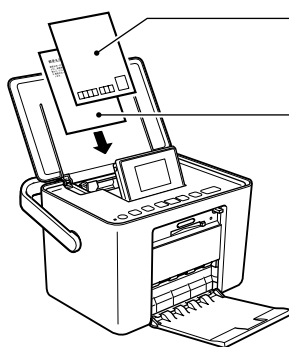
## ■用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。

## ■試し印刷をしよう

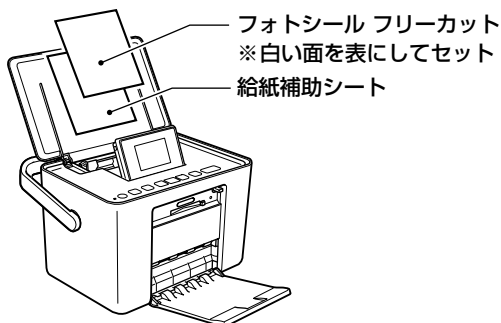
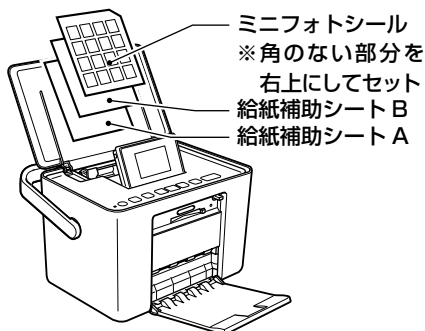
使用する用紙によって印刷の仕上がりが異なりますので、大量に印刷する際は、事前に試し印刷を行うことをお勧めします。

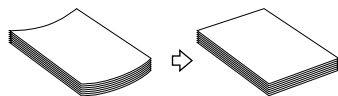
## ■ハガキをうまく給紙できないときは

用紙の反りを直してセットしてください。または、セット枚数を減らしてください。それでも給紙できないときは、ハガキ用給紙補助シートの上にハガキを 1 枚だけ重ねて、本製品にセットして印刷してください。

ハガキ 1 枚（印刷したい面）
※上端を下にしてプリンタにセットしてください。

ハガキ用給紙補助シート

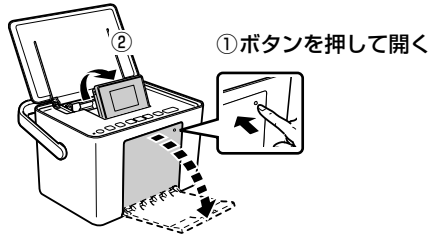
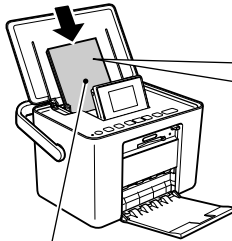
## ■フォトシール フリーカット / ミニフォトシールをセットするときは

フォトシール フリーカット、ミニフォトシールに付属の「給紙補助シート」を下に敷いて、1 枚ずつセットしてください。

## ■パソコンからハガキに印刷するときは

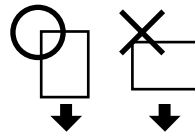
- ハガキは、先に通信面に印刷してから宛名面に印刷してください。
- ハガキの通信面の印刷が終わったら、しばらく乾かした後、反りを修正して平らにしてください。

- ハガキの宛名面への印刷では、下端に 17mm の余白ができます。そのため、ハガキの種類によっては差出人の郵便番号枠に印刷できないものもあります。

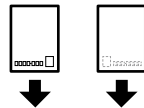
## 用紙のセット

### 1 排紙トレイを開き、液晶ディスプレイを見やすい角度に調整します。

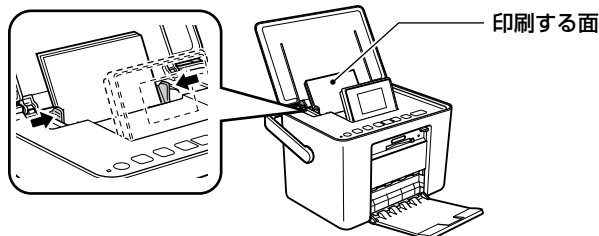
排紙トレイを開くときは、本製品を手で支えて傾かないようにしてください。

### 2 用紙をセットします。

- 用紙の裏表を確認し、印刷する面を手前にセット

**用紙のセット方向**

写真（データ）の縦長・横長に関係なく、用紙は縦長にセットします。

ハガキは郵便番号枠を下に向けてセットします。

（宛名面）（通信面）

### 3 左右のエッジガイドを用紙の側面に合わせます。

用紙は印刷する面を手前にして、縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷できません。

☞22 ページ「印刷できる用紙」

- 左右のエッジガイドを用紙の端に合わせる

# メモリカードのセットと取り出し

## メモリカードのセット

**!重要**

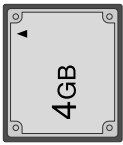
- xD-Picture Card は FAT32 でフォーマットしないでください。本製品でデータを書き込めなくなります。
- 次ページに掲載している以外のカード類は本製品で使用しないでください。本製品やカードの破損の原因になるおそれがあります。
- メモリカードの差し込む向きを間違えたり、裏面を上にしたりして差し込むと、本製品やメモリカードを破損するおそれがあります。
- メモリカードを差し込むときは、本製品を手で支えて傾かないようにしてください。
- アダプタが必要なメモリカードは、必ずアダプタを取り付けてから本製品に差し込んでください。アダプタを取り付けずに差し込むと、本製品の故障につながるおそれがあります。

**参考**

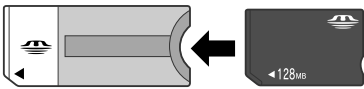
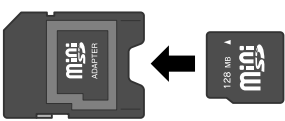
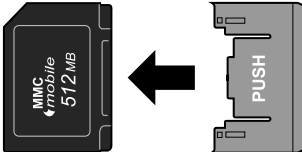
カードスロットの対応電圧は、以下の通りです。

- 3.3V/5V 兼用メディアへは 3.3V を供給
- 供給電流は最大 500mA
- 5V タイプのメモリカードは非サポート
- SDXC/Memory Stick XC には対応していません。

## 1 お使いのメモリカードを表の中から探して、以下の点を確認します。

- カードアダプタが必要なメモリカードか
- 差し込むカードスロットは上段スロットか下段スロットか

**■カードスロットに直接差し込めるメモリカード**

挿入方向 ◀

| 上段スロット | | サポートする最大容量 |
|---|---|---|
| | • xD-Picture Card ™<br>• xD-Picture Card ™ Type H<br>• xD-Picture Card ™ Type M<br>• xD-Picture Card ™ Type M+ | 2GB |
| | • メモリースティック（メモリーセレクト機能付きを含む）<br>• マジックゲートメモリースティック（著作権保護機能は非サポート） | 128MB |
| | メモリースティック PRO（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート） | 32GB |
| | SD メモリカード | 2GB |
| | SDHC メモリカード | 32GB |
| | マルチメディアカード（MMC） | 32GB |
| | MMC Plus | 32GB |

挿入方向 ◀

| 下段スロット | | サポートする最大容量 |
|---|---|---|
| | コンパクトフラッシュ（3.3V、メモリカードのみ） | 32GB |
| | マイクロドライブ | 6GB |

印刷の準備をしよう

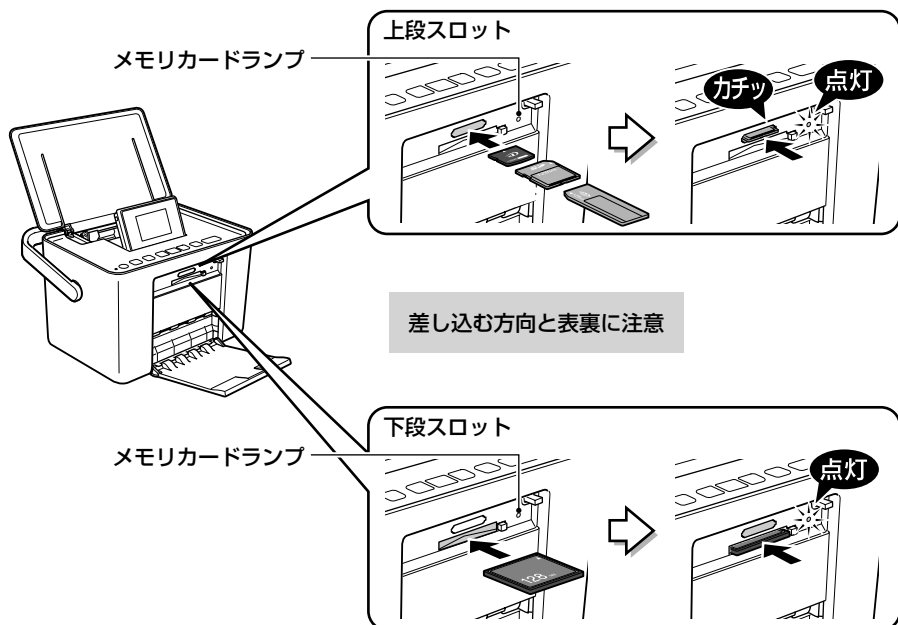
## ■カードアダプタが必要なメモリカード

以下のメモリカードは、必ず専用アダプタを取り付けてから本製品に差し込んでください。
カードアダプタは本製品に同梱されていません。

| 上段スロット | | サポートする最大容量 |
|---|---|---|
| メモリースティックサイズの専用アダプタを使用<br>SD メモリカードまたは MMC カードサイズの専用アダプタを使用<br>マルチメディアカードサイズの専用アダプタを使用 | メモリースティック Duo | 128MB |
| | • メモリースティック PRO Duo（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）<br>• メモリースティック PRO-HG Duo<br>• マジックゲートメモリースティック Duo（著作権保護機能は非サポート）<br>• メモリースティック micro | 32GB |
| | • miniSD カード<br>• microSD カード | 2GB |
| | • miniSDHC カード<br>• microSDHC カード | 32GB |
| | • MMC micro | 32GB |
| | マルチメディアカードモバイル（RS-MMC） | 32GB |

上記は 2012 年 6 月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページの「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。＜ http://www.epson.jp/faq/ ＞

**2** 本製品の電源がオンになっていることを確認して、メモリカードを 1 枚だけ差し込みます。

## メモリカードの取り出し

メモリカードランプが点灯であること（点滅していない）を確認して、取り出してください。
メモリカードを取り出すときは、本製品を手で支えて傾かないようにしてください。

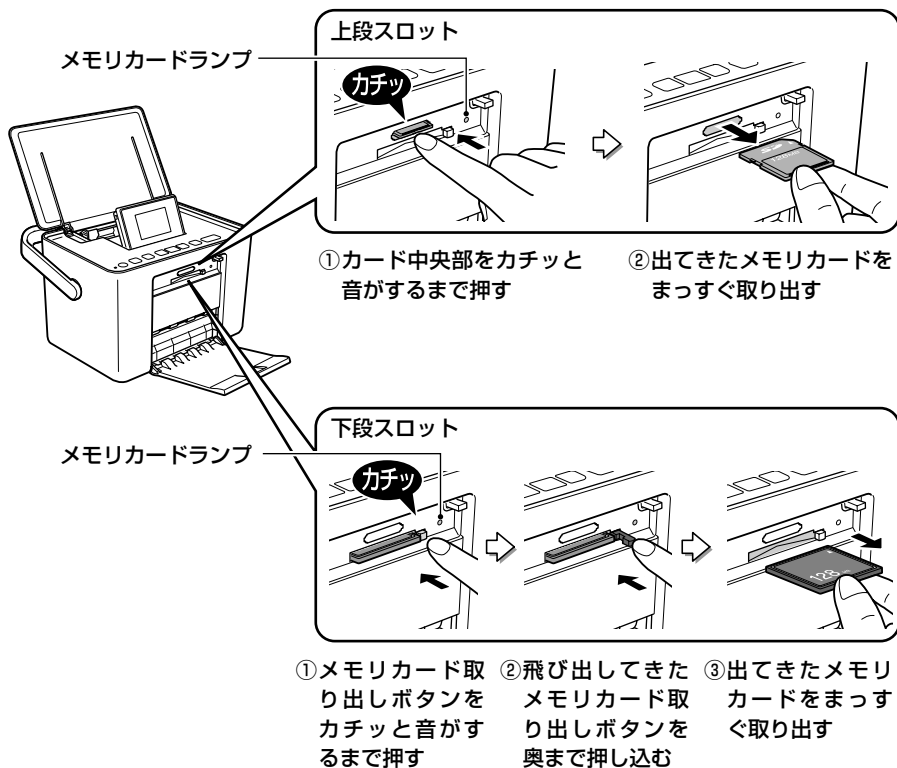
**!重要**

- メモリカードランプが点滅しているとき（通信中）は、メモリカードを絶対に取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- 下段スロットのメモリカード取り出しボタンは、メモリカードと同時に押さないでください。スロットが破損し、メモリカードを取り出せなくなるおそれがあります。

上段スロット

①カード中央部をカチッと音がするまで押す
②出てきたメモリカードをまっすぐ取り出す

下段スロット

①メモリカード取り出しボタンをカチッと音がするまで押す
②飛び出してきたメモリカード取り出しボタンを奥まで押し込む
③出てきたメモリカードをまっすぐ取り出す

# 印刷の手順を覚えよう

## 基本の印刷

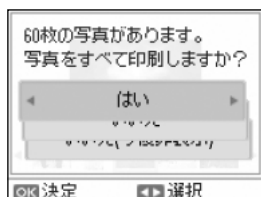
L 判サイズの写真用紙に 1 面レイアウトで印刷する手順を説明します。

### 1 本製品の電源をオンにして、用紙をセットします。

☞ 18 ページ～ 25 ページ

### 2 メモリカードをセットします。

☞ 26 ページ

写真をすべて印刷するかどうかの確認画面が表示されます。

①【◀】【▶】ボタンで［いいえ］を選ぶ

②【OK】ボタンで決定

［はい］を選ぶと、メモリカード内の写真を 1 度にすべて印刷します。
［いいえ（今後非表示）］を選ぶと、次回からこの確認画面は表示されなくなります。
一度に表示できる写真は 999 枚です。999 枚を超えるとグループ単位で表示します。

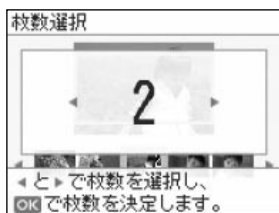
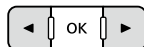
### 3 印刷する写真を選びます。

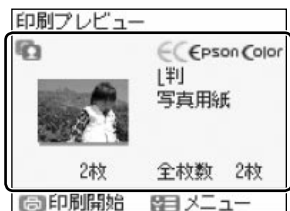
写真を 1 枚ずつ選ぶ

①【◀】【▶】ボタンで写真を選ぶ

②【OK】ボタンで決定

その他の選択方法で写真を選ぶには、以下をご覧ください。
☞34 ページ「1 写真の選択方法を変更」

## 4 印刷枚数の設定をします。

①【◀】【▶】ボタンで写真枚数を指定する

②【OK】ボタンで決定

## 5 印刷設定を確認します。

【印刷】ボタンで印刷プレビューを表示

メニューボタンを押すと、用紙やレイアウトの設定、その他いろいろな印刷の設定ができます。
☞33 ページ「設定を変更するには」

## 6 印刷スタート！

【印刷】ボタンで印刷スタート！

**参考**

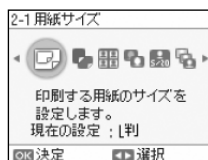
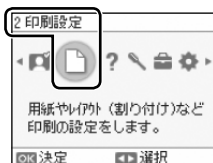
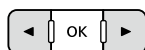
- 操作パネルの【中止 / 設定クリア】ボタンを押すと、印刷を途中で止めることができます。
- ［6-5 初期設定に戻す］を実行すると、ギャップ調整以外の設定がクリアされ、最初からやり直すことができます。

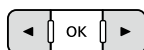
## 設定を変更するには

用紙やレイアウトの設定、その他いろいろな印刷の設定を変更する方法を説明します。

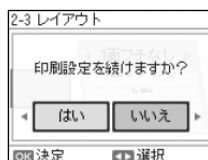
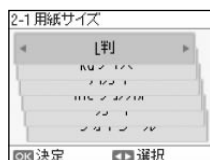
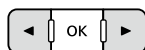
### 1 【メニュー】ボタンでメニュー画面を表示します。

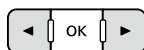
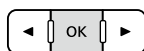
### 2 変更したい項目を選びます。

ここでは［2 印刷設定］を選びます。

①【◀】【▶】ボタンで項目を選ぶ

②【OK】ボタンで決定

③【◀】【▶】ボタンで項目を選ぶ

④【OK】ボタンで決定

### 3 設定値を変更し、設定を終了します。

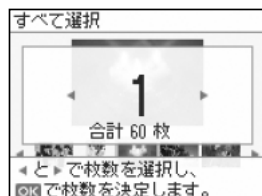
画面の指示に従って［用紙サイズ］、［用紙種類］、［レイアウト］を設定します。

①【◀】【▶】ボタンで項目を選ぶ

②【OK】ボタンで決定

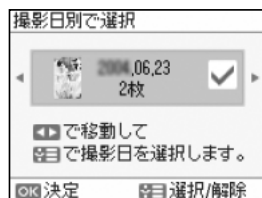
③【◀】【▶】ボタンで［いいえ］を選ぶ

④【OK】ボタンで決定

# 機能一覧

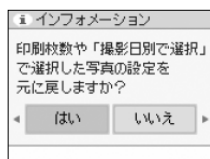
印刷設定やプリンタ本体の設定、お手入れなどの項目を設定できます。以下の一覧から項目を選び、33 ページ「設定を変更するには」の手順に従って設定を変更してください。

## 1 写真の選択方法を変更

### ■1-1 すべて選択

表示している写真を一括で選択できます。1 枚ずつ、2 枚ずつ、というように枚数を指定して選択します。

### ■1-2 撮影日別で選択

特定の撮影日から写真を選びます。運動会や遠足など、イベントがあった日の写真を選ぶときに便利です。

参考

- デジタルカメラでの撮影後、パソコンのアプリケーションなどでファイル保存し直された写真データは、ファイル保存した日付で表示されることがあります。
- 写真を選ぶ画面で【中止 / 設定クリア】ボタンを押すと、下記の画面が表示されます。撮影日別での選択を解除し、すべての写真を表示するには、【◀】【▶】ボタンで［はい］を選択し、【OK】ボタンで決定してください。

### ■1-3 グループ変更

一度に表示できる写真は 999 枚までです。メモリカードに 1000 枚以上の写真が収録されているとグループ表示されます。表示したい写真のグループを選びます。

# 2 印刷設定

## ■2-1 用紙サイズ

印刷する用紙のサイズを選びます。

## ■2-2 用紙種類

使用する用紙の種類を選びます。

## ■2-3 レイアウト

用紙にどのような配置 / レイアウトで印刷するかを選びます。

**用紙とレイアウトの対応表**

| [用紙サイズ] | [用紙種類] | [レイアウト] |
|---|---|---|
| L 判 | 写真紙エントリー | 1 面フチなし、1 面フチあり、2 面、証明写真、フレーム*2 |
| | 写真用紙 | |
| | 写真用紙クリスピア | |
| KG サイズ | 写真紙エントリー | |
| | 写真用紙 | |
| | 写真用紙クリスピア | |
| ハガキ | 写真用紙 | 1 面フチなし、1 面フチあり、上半分、2 面、フレーム*2 |
| | 郵便光沢ハガキ | |
| | 郵便 IJ ハガキ | |
| ハイビジョンサイズ*1 | − | 1 面フチなし、1 面フチあり、フレーム*2 |
| カードサイズ*1 | − | |
| フォトシール*1 | − | 1 面（フリーカット）、2 面（フリーカット）、4 面（フリーカット）、9 面（フリーカット）、16面(フリーカット)、16面(ミニフォト)、フレーム*2 |

＊ 1：[用紙サイズ] の設定で [ハイビジョンサイズ]、[カード]、[フォトシール] を選ぶと、[用紙種類] の設定はできません。そのまま [レイアウト] の設定に進みます。

＊ 2：メモリカード内に、選択した [用紙サイズ] に対応したフレームデータがあると、[レイアウト] で [フレーム] が選べます。
フレームデータの入手方法など、詳しくは添付ソフトウェア「Epson PRINT Image Framer Tool（エプソンプリントイメージフレーマーツール）」のヘルプをご覧ください。
本製品では枠が 1 つのフレームのみ印刷できます。また、本製品では使用できないフレームもあります。

「インクカートリッジ＋写真用紙セット」（ICCL45V/ICCL45BV）に付属の L 判写真用紙は、「写真用紙エントリー<光沢> L 判」と同じ設定で使用します。

印刷の手順を覚えよう

## 印刷の手順を覚えよう（つづき）

レイアウトの設定値と印刷イメージ

1 面フチあり

1 面フチなし

上半分

2 面

証明写真

1 面（フリーカット）

2 面（フリーカット）

4 面（フリーカット）

9 面（フリーカット）

16 面（フリーカット / ミニフォト）

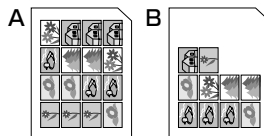
フレーム

**参考**

- 選択した用紙サイズや種類によっては、表示されない（設定できない）レイアウトがあります。
- 2 面以上のレイアウトを設定すると、選んだ写真が設定枚数ずつ順番にレイアウトされます。
- 選んだ用紙種類によって、設定できる写真のサイズが変わります。
- フォトシール フリーカットはフチなし印刷に対応していません。1 面選択時の余白は、左右各 8.5mm/ 上下各 17mm です。
- 16 面（フリーカット / ミニフォト）の印刷レイアウトは以下のようになります。

**写真を 1 つだけ選んで印刷した場合**

同じ写真がすべての面にレイアウトされます。

**写真を複数選んで印刷した場合**

選択した写真が、設定枚数分ずつレイアウトされます。設定枚数によっては B 図のように余白ができます。

## ■2-4 自動画質補正

写真を最適な色合いに自動補正して印刷します。

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オートフォトファイン！ EX | エプソン独自の画像解析・処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷します。 |
| P.I.M. | PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラで撮影したときに、写真データに付加されるプリント指示情報を基に補正して印刷します。 |
| なし | 補正せずに印刷します。 |

［2-4 自動画質補正］で［オートフォトファイン！ EX］を選ぶと、［補正モード］の設定に進みます。

**［補正モード選択］**

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| 標準 | 写真に合わせて最適な自動補正をします。 |
| 人物 | 人物写真に適した色合いに補正します。 |
| 風景 | 風景写真に適した色合いに補正します。 |
| 夜景 | 夜景写真に適した色合いに補正します。 |

**参考**

以下の条件を満たすと、自動的に Epson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されます。
- エプソン純正インクを使用する
- ［自動画質補正］で［オートフォトファイン！ EX］を選択する
- Epson Color 対応用紙を使用し、［用紙種類］を正しく設定する

※ Epson Color 印刷時には、印刷プレビュー画面に Epson Color マークが表示されます。

## ■2-5 日付印刷設定

オンにすると、写真に撮影日の日付を入れて印刷します。

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オン | 年、月、日の順で日付を印刷します。例）2012.06.23 |
| オフ | 日付を入れずに印刷します。 |

印刷の手順を覚えよう

参考

- 用紙・レイアウトを以下のように設定すると、日付印刷設定が適用されません。
  - 用紙サイズが［L 判］でレイアウトが［2 面］
  - レイアウトが［証明写真］
  - レイアウトが［フレーム］
  - 用紙種類が［フォトシール］
- デジタルカメラでの撮影後、パソコンのアプリケーションなどでファイル保存し直された写真データは、ファイル保存した日付で印刷されることがあります。

### ■2-6 カラー設定

写真に色調の効果を加えて印刷します。

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| なし | 色調の効果を加えずに印刷します。 |
| モノクロ | モノクロで印刷します。 |
| セピア | セピア色で印刷します。 |

## 3 困ったときは

操作のポイントや説明を画面で見ることができます。

| 設定値の詳細 | |
|---|---|
| 3-1 印刷結果がおかしい | 3-1-1 印刷がかすれる |
| | 3-1-2 色合いがおかしい |
| | 3-1-3 印刷がぼやける |
| | 3-1-4 印刷がにじむ |
| | 3-1-5 余白ができる |
| 3-2 操作方法を知りたい | 3-2-1 メモリカードをセットする |
| | 3-2-2 メモリカードを取り出す |
| | 3-2-3 用紙をセットする |
| | 3-2-4 インクカートリッジの交換 |
| | 3-2-5 カードが取れない |

## 4 プリンタのお手入れ

| 設定項目 | 設定値の詳細 | 参照先 |
|---|---|---|
| 4-1 ノズルチェック | 目詰まり確認用のパターンを印刷します。 | 49 ページ |
| 4-2 ヘッドクリーニング | ヘッドクリーニングを行います。 | 50 ページ |
| 4-3 ギャップ調整 | 印刷品質を高めるための調整を行います。 | 51 ページ |
| 4-4 インク残量確認 | インクカートリッジのインク残量を表示します。 | 52 ページ |
| 4-5 クリーニングシート通紙 | クリーニングシートを通紙します。 | 57 ページ |

# 5 便利な機能

## ■5-1 スライドショー

メモリカード内の写真をスライドショーで表示できます。

参考

- スライドショー中に【印刷】ボタンを押すと、表示されている写真を印刷できます。
- 【電源】ボタン、【印刷】ボタン以外のボタンを押すと、スライドショーを終了して写真を選ぶ画面に戻ります。
- メモリカードをセットして約 3 分間、何も操作しないとメモリカード内の写真を使ってスライドショーが始まります。【電源】ボタン以外のボタンを押すと元の画面に戻ります。

## ■5-2 インデックス

メモリカード内の写真を 20 面割付で印刷できます。

参考

- 1 枚の用紙に印刷できる写真は 20 枚までです。21 枚以上の写真を印刷するときは、写真枚数に応じた用紙が必要です。
- 本製品が対応していないデータ（写真を選ぶ画面で「？」アイコンが表示されます）は、インデックス印刷や 2 面などの多面レイアウト印刷時に空白で印刷されます。

# 6 プリンタの設定

## ■6-1 印刷時の設定

### [6-1-1 はみ出し量設定]

［1 面フチなし］設定は、写真を少し拡大し印刷用紙からはみ出させて印刷します。そのため、写真の周囲が少し欠けることがあります。欠けが気になるときは、［少ない］・［より少ない］を選択すると、はみ出し量は少なくなりますが、余白ができることがあります。

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| 標準 | フチなし標準の拡大率で印刷します。フチが完全になくなります。 |
| 少ない | フチなし標準より少なめの拡大率で印刷します。余白ができることがあります。 |
| より少ない | フチなしギリギリの拡大率で印刷します。余白ができることがあります。 |

［標準］

［少ない］

［より少ない］

［6-1-2 文字合成印刷］

デジタルカメラで設定した文字情報を写真に入れて印刷することができます。

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オン | 写真に文字情報を入れて印刷します。 |
| オフ | 写真に文字情報を入れません。 |

デジタルカメラ側での設定など、詳しくは対応デジタルカメラのマニュアルをご覧ください。

参考

- 文字合成印刷をするには、以下の 2 つの条件を満たしている必要があります。
  - 用紙サイズの設定で［L 判］［ハガキ］［KG サイズ］［ハイビジョンサイズ］のいずれかを選択する
  - レイアウトの設定で［1 面フチなし］を選択する
- 用紙サイズによっては、デジタルカメラ側で設定した文字が用紙からはみ出ることがあります。

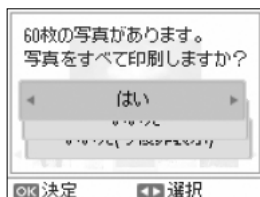
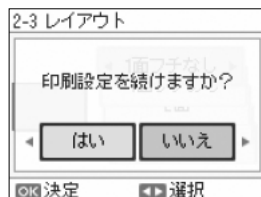
［6-1-3 赤目補正］

人物の赤目を補正して印刷します。

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オン | 赤目になっている写真を補正します。 |
| オフ | 赤目補正を行いません。 |

## ■6-2 画面表示設定

印刷プレビュー画面、すべて印刷設定画面、設定継続画面は、毎回表示するかしないかを設定しておくことができます。また、自動スライドショー表示のオン / オフも設定できます。

プレビュー画面例

すべて印刷設定画面例

設定継続画面例

[6-2-1 すべて印刷設定]

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オン | 写真読み込み時に、写真をすべて印刷するかどうかの確認画面を表示します。 |
| オフ | 確認画面を表示しません。 |

[6-2-2 印刷プレビュー設定]

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オン | 印刷開始前に印刷プレビューを表示します。 |
| オフ | 印刷プレビューを表示しません。 |

[6-2-3 設定継続画面設定]

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オン | 印刷設定後に、設定を続けるかの確認画面を表示します。 |
| オフ | 設定継続画面を表示しません。 |

[6-2-4 自動スライドショー設定]

| 設定値 | 設定値の詳細 |
|---|---|
| オン | 印刷やパネル操作が 3 分以上行われないと、画面がスライドショーに切り替わります。* |
| オフ | スライドショーを表示しません。 |

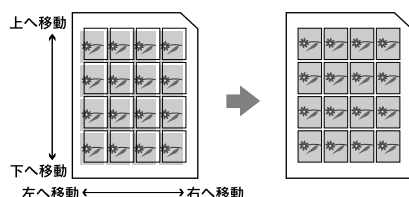
＊： 以下の場合はスライドショーに切り替わりません。

- プリンタが動作しているとき（印刷時、保存時、ノズルチェック等）
- エラーが表示されているとき

### ■6-3 ミニフォトシール位置調整

ミニフォトシールの印刷位置がずれるときに、印刷位置の調整値を設定します。

上下左右の移動方向は右図の通りです。
移動の調整は 0.5mm 単位で、上 2.5mm から下 2.5mm、左 2.5mm から右 2.5mm です。

上へ移動
下へ移動
左へ移動
右へ移動

### ■6-4 言語選択 /Language

本製品の表示言語を以下のいずれかに設定します。
[日本語]・[English]・[Português]

### ■6-5 初期設定に戻す

各設定を購入時の状態に戻します。
ただし、ギャップ調整の値はリセットされません。

## 画面表示を切り替える

「写真を選ぶ画面」では、【表示切替】ボタンを押すたびに、1 面＋ 5 面→ 6 面→ 1 面（情報表示あり）→ 1 面（情報表示なし）の順に、画面表示が切り替わります。

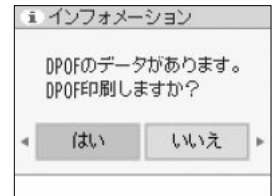
撮影に使用したデジタルカメラによっては、1 面＋ 5 面、6 面表示時に、写真の周囲に黒い枠が表示されることがあります。

1 面＋ 5 面 画面例

6 面 画面例

1 面（情報表示なし）画面例

## DPOF 印刷

デジタルカメラで指定した情報（印刷する画像や枚数など）でメモリカードの写真を印刷できます。
DPOF 情報の入ったメモリカードをセットし、右の画面が表示されたら［はい］を選びます。

参考

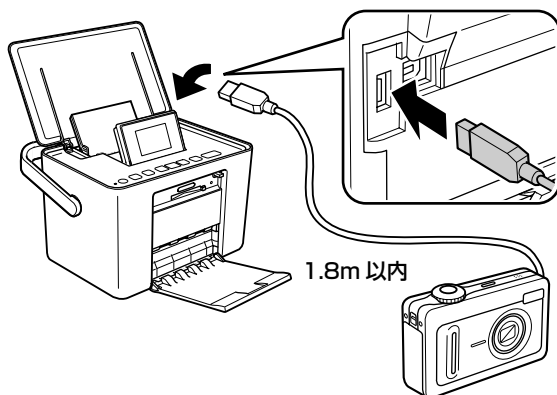
- DPOF 機能の名称はデジタルカメラによって異なります。詳しくは、お使いのデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。
- DPOF では、印刷タイプ（通常印刷 / インデックス印刷）と印刷する写真が指定できます。通常印刷では、印刷枚数も指定できます。これ以外の項目については、本製品の設定で印刷されます。
- デジタルカメラでインデックス印刷を指定すると、コマ番号なしのインデックス印刷のレイアウト（20 面）で印刷されます（カラー印刷のみ対応）。
- デジタルカメラでインデックス印刷と通常の印刷両方を指定すると、指定された順番に従って両方を順番に処理します。

## デジタルカメラから USB 接続で印刷

「PictBridge」対応のデジタルカメラから、USB 接続で直接印刷ができます。

### 1 本製品の電源をオンにして、用紙をセットします。

25 ページ「用紙のセット」

### 2 デジタルカメラの電源をオンにして、USB ケーブルで接続します。

### 3 印刷する写真をデジタルカメラで選び、印刷枚数など必要な設定をします。

### 4 デジタルカメラから印刷を実行します。

**参考**

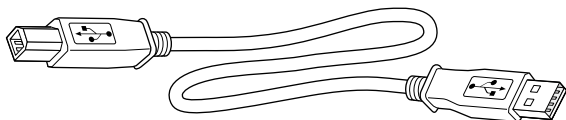
- 印刷の設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されます。ただし、「標準設定」＊[1] などを選択したときやデジタルカメラ側で設定できない機能については、本製品側の設定が反映されます。
- セピアまたはモノクロで印刷したいときは、本製品側でセピア印刷またはモノクロ印刷の設定をしてください。デジタルカメラ側で「プリント効果:イメージオプティマイズ」＊[2] の設定ができる場合は、「標準設定」＊[1] に設定してください。
- TIFF 画像の印刷はできません。

＊ 1： 本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります）。
例：「標準設定」「プリンタ指定」など

＊ 2： 色合いなどの調整をする設定項目（設定項目名はデジタルカメラによって異なります）。
例：「プリント効果：イメージオプティマイズ」「印刷補正」など

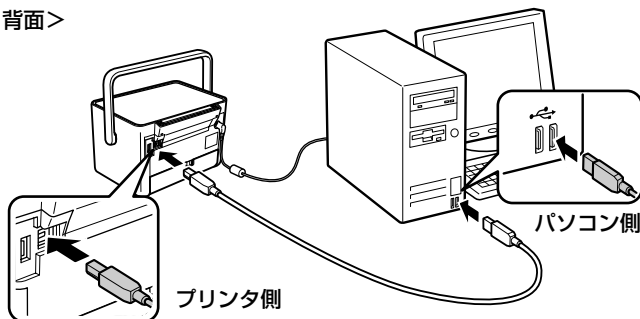
# パソコンとつないで印刷しよう

## プリンタとパソコンをつなげる

本製品とパソコンを接続します。接続するには USB ケーブル（別売）が必要です。
エプソン純正の USB ケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。

### 1 本製品の電源をオフにします。

### 2 USB ケーブルで本製品とパソコンをつなぎます。

USB ケーブルは、差し込み口の形状を確認してから、奥までしっかりと差し込んでください。

<背面>

参考

- ご利用のパソコンによってコネクタの接続位置が異なります。パソコンのマニュアルをご覧ください。
- パソコン本体に USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに差し込んでもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いている USB コネクタの差し込み口には接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USB ハブを使用している場合は、パソコンに直接接続されているハブに、プリンタを接続してください。

# パソコンの準備（ソフトウェアのインストール）

付属のソフトウェアやユーザーズガイド（電子マニュアル）をパソコンにインストールします。

## インストール条件

| 対応 OS | インストール時のアカウント |
|---|---|
| Windows XP・Windows Vista・Windows 7<br>（「Windows」の総称で記載しています） | 「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。 |
| Mac OS X 10.5.8、Mac OS X v10.6.x、<br>Mac OS X v10.7.x<br>（「Mac OS」の総称で記載しています） | |

- 最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
  ＜ http://www.epson.jp/support/taiou/os/ ＞
- インストールする前に、他のアプリケーションソフトやウィルスチェックプログラムなどは終了させてください。

本製品に付属の「E-Photo」を使うと、印刷したい写真を簡単に選んできれいに印刷することができます。

## インストールの手順

### 1 付属の『ソフトウェアディスク』をパソコンにセットします。

Mac OS X では、表示された画面の［Install Navi］アイコンをダブルクリックしてください。
以降は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

**参考**

- 「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して続行してください。
- Windows 7･Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、[InstallNavi.exe の実行] をクリックします。
  続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。

### 2 以下の画面が表示されたら、インストールするソフトウェアを選択します。

「電子マニュアル」がチェックされていることを確認してください。
何を選択すれば良いかわからないときは、すべて選択してください。

［終了］ボタンが表示されたら終了です。

# 電子マニュアルのご案内

パソコンと接続したときの使い方や、困ったときの対処方法を説明しています。
「ユーザーズガイド」（電子マニュアル）はパソコンの画面で見るマニュアルです。

**表示方法**

デスクトップにショートカットアイコンが作成されているときは、ダブルクリックして表示します。

ショートカットアイコンがないときは、以下の手順で表示してください。

＜ Windows ＞
［スタート］－［すべてのプログラム］－［Epson Software］－［Epson Manual］－［EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド］

＜ Mac OS X ＞
［起動ディスク］－［アプリケーション］－［Epson Software］－［Epson Manual］－［EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド］

**参考**

- ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。ソフトウェアディスクを毎回セットする必要はありません。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上（Windows）、Safari 1.3 以上（Mac OS X）などのブラウザでご覧ください。
- 電子マニュアルの PDF データは、エプソンのホームページからダウンロードできます。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

# プリンタのお手入れ

## ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。ノズルが目詰まりしているときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。

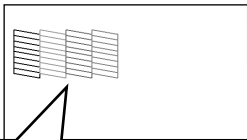
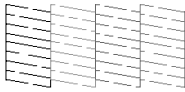
### ノズルチェックパターンの印刷と目詰まりの確認

**1** 使用できる用紙の中からL判、KGサイズ、ハガキのいずれかをセットします。

☞25ページ「用紙のセット」

**！重要**

本製品で使用できる用紙（本製品に付属の「メンテナンスセット」または市販の「写真用紙<光沢>」、「写真用紙エントリー<光沢>」、「インクカートリッジ＆L判写真用紙セットの写真用紙」など）をお使いください。
コピー用紙やメモ用紙などの薄い紙は使用しないでください。製品内部に用紙が詰まり、故障につながるおそれがあります。

☞22ページ「印刷できる用紙」

**参考**

ノズルチェックパターンは用紙の上部にのみ印刷されます。用紙のセット向き（上下）を変えることで、1枚の用紙に2回ノズルチェックパターン印刷をすることができます。

**2** 【メニュー】ボタンを押し、[4 プリンタのお手入れ] － [4-1 ノズルチェック] の順に選び、画面の説明に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

**3** 印刷したノズルチェックパターンを確認します。

参考

- ノズルチェックパターンが正常に印刷されているにも関わらずきれいに印刷できない（印刷品質が低下した）ときは、他の原因が考えられます。
  ☞59 ページ「印刷品質 / 結果のトラブル」
- ノズルチェックパターンは明るい場所でご確認ください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、正しく確認できないことがあります。

## ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングはインクを吐出して、プリントヘッドのノズルをクリーニングします。インクが消費されるため、必要以上に行わないでください。

**1** 【メニュー】ボタンを押し、［4 プリンタのお手入れ］－［4-2 ヘッドクリーニング］の順に選び、画面の説明に従ってヘッドクリーニングを実行します。

## 2 ノズルの目詰まりを再確認します。

☞49 ページ「ノズルチェックパターンの印刷と目詰まりの確認」

**参考**

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 2 回程度繰り返しても改善されないときは、本製品の電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。
それでも改善されないときは、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

# ギャップ調整

プリントヘッドはインクを吐出しながら左右に移動しています。その際、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と、左から右へ移動するときの印刷位置がずれてしまうことがあります。印刷結果がぼやけたり縦の罫線がずれたりするときは、以下の手順でギャップ調整をしてください。

## 1 使用できる用紙の中から L 判、KG サイズ、ハガキのいずれかをセットします。

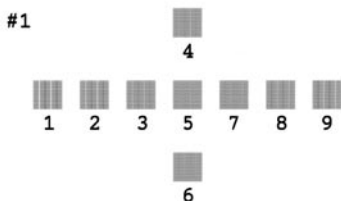
☞25 ページ「用紙のセット」

**！重要**

普通紙などは使用しないでください。製品内部に用紙が詰まり、故障につながるおそれがあります。
☞22 ページ「印刷できる用紙」

## 2 【メニュー】ボタンを押し、[4 プリンタのお手入れ] − [4-3 ギャップ調整] の順に選択し、画面の説明に従ってギャップ調整パターンを印刷します。

## 3 印刷したギャップ調整パターンを確認します。

＃ 1 と＃ 2 で、それぞれもっとも縦スジが入っていないように見えるパターンを探します。
下図の＃ 1 の例では「5」を選択します。

### 4 印刷結果の情報を設定します。

画面の指示に従って、手順 3 で確認した番号を＃ 1、＃ 2 それぞれに設定します。
この調整は、次回の印刷時から反映されます。

## インクカートリッジを交換する

### インク残量を確認する

大量に印刷するときは、インク残量を確認して、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。

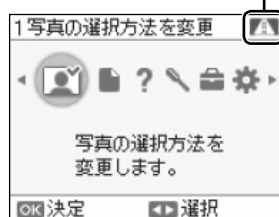
### 1 【メニュー】ボタンを押し、[4 プリンタのお手入れ] − [4-4 インク残量確認] の順に選択します。

インクカートリッジ交換のメッセージが表示されているときは、インク残量の表示はできません。インクカートリッジを交換してください。
☞53 ページ「インクカートリッジの交換方法」

インク残量（目安）が十分な状態

インク残量（目安）が少ない状態

### 2 残量を確認したら、【OK】ボタンを押して確認画面を閉じます。

インク残量が少なくなると、画面上に右図のようなアイコンが表示されます。
しばらくは印刷できますが、インクカートリッジ交換のメッセージが表示されると印刷できなくなります。お早めに新しいインクカートリッジをご用意ください。
エプソンのインクカートリッジ純正型番は以下をご覧ください。
☞ 巻末「消耗品について」

## インクカートリッジの交換方法

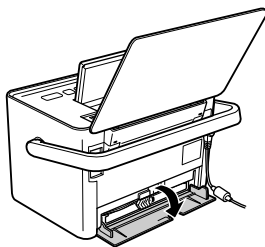
インクカートリッジ交換のメッセージが表示されると、印刷ができなくなります。インクカートリッジを交換してください。エプソンの純正インクカートリッジのご使用をお勧めします。

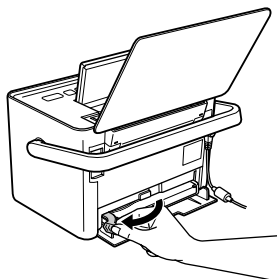
☞ 巻末「消耗品について」

### 1 パネルカバーを開き、電源をオンにします。

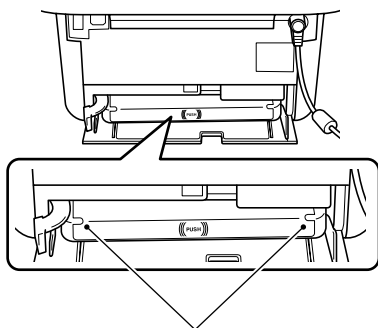
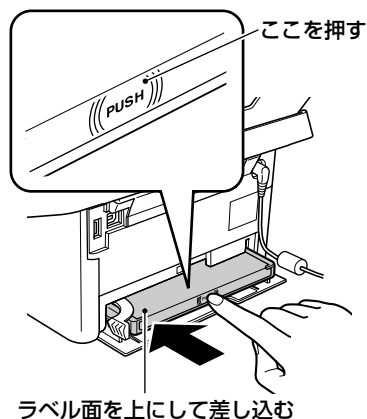
☞19 ページ「プリンタの準備」手順 3

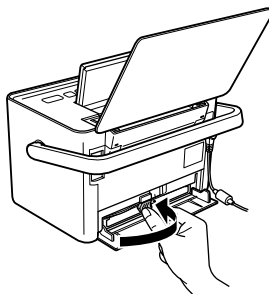
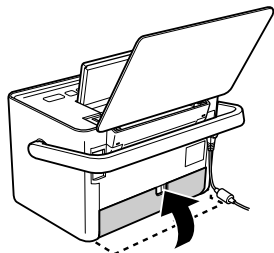
### 2 インクカートリッジカバーを開きます。

<背面>

### 3 インク交換レバーをゆっくりと水平に移動させます。

インクカートリッジが手で取り出せる位置まで出てきたら、取り出します。

**参考**

- インクが 1 色でも限界値を下回ると印刷できなくなります。
  印刷するデータの使い方によっては特定のインクの消費が早くなり、他のインクが残ることがあります。
- インクカートリッジ内の廃インクパッド（クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品）の吸収量が限界に達すると、インクが残っていても印刷できなくなります。
  ☞55 ページ「エラー表示一覧」

### 4 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。

## 5 インクカートリッジを差し込み、固定されるところまで押し込みます。

## 6 インク交換レバーをゆっくりと水平に移動させてロックします。

## 7 インクカートリッジカバーを閉じます。

**!重要**

- 取り外したインクカートリッジのインク供給孔部にはインクが付着していることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

# 困ったときは（トラブル解決方法）

## エラー表示一覧

プリンタに何らかのトラブルが発生すると、液晶ディスプレイにエラーメッセージを表示します。
エラーメッセージが表示されたら、下表を参照して対処してください。

<table>
<tr><th colspan="2">エラーメッセージ</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td rowspan="3">インク関係</td><td>廃インクパッドの吸収量が<br>限界に近づいています。<br>マニュアルをご覧ください。</td><td>プリンタ内の廃インクパッド*[1] の吸収量が限界に近付いています。*[2] お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ、廃インクパッドの交換をご依頼ください。<br>☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」<br>なお、お客様による交換はできません。</td></tr>
<tr><td>インクチューブの耐久性が<br>限界に近付いています。<br>お早めにお買い求めの<br>販売店か修理センターへ、<br>交換をご依頼ください。</td><td rowspan="2">お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ、インクチューブの交換をご依頼ください。<br>☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」<br>なお、お客様による交換はできません。</td></tr>
<tr><td>インクチューブの耐久性が<br>限界に達しました。<br>お買い求めの販売店か<br>修理センターへ、交換を<br>ご依頼ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">その他</td><td>メモリカードを<br>認識できませんでした。<br>マニュアルをご覧ください。</td><td>メモリカードが本製品に対応しているかをご確認ください。<br>☞ 26 ページ「メモリカードのセットと取り出し」</td></tr>
<tr><td>プリンタエラーが発生しました。<br>電源をオフにして、再度電源を<br>オンにしてください。詳しくは<br>マニュアルをご覧ください。</td><td>電源をオフにした後、本製品内部に異物（輸送用の保護材、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへお問い合わせください。<br>☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」</td></tr>
<tr><td>プリンタ内の部品調整が必要<br>です。お買い上げの販売店<br>またはエプソンの修理センター<br>までご連絡ください。</td><td>お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへお問い合わせください。<br>☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」</td></tr>
</table>

＊ 1：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品。

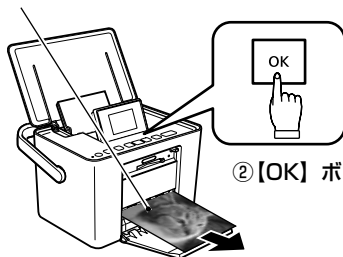
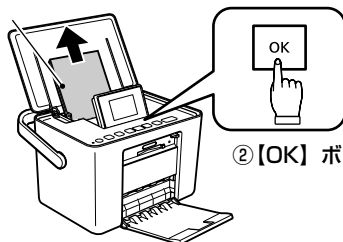
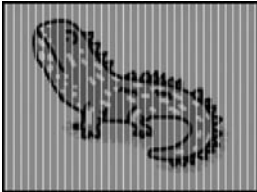
＊ 2：お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インクパッドの交換が必要になります。メッセージが表示されたら、エプソン修理センターに交換をご依頼ください。保証期間経過後は有償となります。
なお、パッドの吸収量が限界に達すると、インクのあふれ防止のため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

## 電源・操作パネルのトラブル

| トラブル状態 | 対処方法 |
|---|---|
| **電源がオンにならない** | ■【電源】ボタンを少し長めに押してください。<br>■電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 |
| **液晶ディスプレイが消えてしまった** | ■スリープモード状態です。<br>【電源】ボタン以外のいずれかのボタンを押すと、操作画面が表示されます。<br>※ 本製品は、13 分以上印刷やパネル操作を行わないと、画面が消えて真っ暗になります（このとき、電源ランプは点灯しています）。ただし、以下の場合はスリープモードになりません。<br>・ プリンタが動作しているとき（印刷時、ノズルチェック等）<br>・ エラーが表示されているとき<br>※［自動スライドショー表示設定］で設定をオンにして、本製品にメモリカードがセットされているときは、約 3 分間何も操作を行わないと、メモリカード内の写真のスライドショーが始まります。【電源】ボタン以外のボタンを押すと元の画面に戻ります。スライドショー中はスリープモードになりません。 |

## 給紙・排紙のトラブル

| トラブル状態 | 対処方法 |
|---|---|
| 紙送りがうまくできない | ■用紙を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。<br>☞ 22 ページ「用紙のセット方法」<br>■本製品で印刷できる用紙をお使いください。<br>☞ 23 ページ「用紙をセットする前に」<br>■水平な場所に設置されているか、使用環境に問題がないかをご確認ください。<br>☞ 6 ページ「設置上のご注意」<br>☞ 67 ページ「総合仕様」−「動作時の環境」<br>■製品内部のローラが汚れている可能性があります。<br>お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが付属している場合は、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。<br>クリーニングシートは以下のホームページからお買い求めいただけます。<br>エプソンダイレクト< http://www.epson.jp/shop/ ><br>商品名：PX/PM 用クリーニングシート<br><内部のクリーニング方法><br>①【メニュー】ボタンを押し、[4 プリンタのお手入れ] − [4-5 クリーニングシート通紙] の順に選択します。<br>② 本製品にクリーニングシートをセットします。<br>③【OK】ボタンを押します。<br>④ ②〜③の手順を 3 回程度繰り返してください。<br>■ハガキの紙送りがうまくできないときは以下をご覧ください。<br>☞ 23 ページ「用紙をセットする前に」−「ハガキをうまく給紙できないときは」 |

| 用紙が詰まった | ■以下の手順で詰まった用紙を取り除き、エラーを解除してください。<br>・ 排紙トレイ側で用紙が詰まった<br>①ゆっくりと手前に引き抜く<br>②【OK】ボタンを押す<br>・ 給紙口側で用紙が詰まった<br>①ゆっくりと上に引き抜く<br>②【OK】ボタンを押す |
|---|---|

## 印刷品質 / 結果のトラブル

<table>
<tr><th>トラブル状態</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>印刷品質が悪い<br>・かすれる、スジや線が入る<br>・シマシマになる<br><br>・ぼやける、にじむ、濃い<br><br>・色合いがおかしい<br>・印刷されない色がある<br>・色にムラがある</td><td>■ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。<br>☞ 49 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」<br>■インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。<br>☞ 巻末「消耗品について」<br>■古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。<br>開封後は、個装箱に印刷されている期限までに使い切ることをお勧めします。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。<br>☞ 11 ページ「インクカートリッジに関するご注意」<br>☞ 52 ページ「インクカートリッジを交換する」<br>■プリントヘッドのギャップ調整をお試しください。<br>☞ 51 ページ「ギャップ調整」<br>■用紙の裏面に印刷すると、印刷結果がにじんだり、ベタついたりします。用紙の裏表をご確認ください。<br>☞ 25 ページ「用紙のセット」</td></tr>
<tr><td>印刷面がこすれる、汚れる<br></td><td>■本製品で印刷できる用紙をお使いください。<br>☞ 22 ページ「用紙のセット方法」<br>■印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。<br>印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。ただし、印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷した面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。</td></tr>
</table>

| | |
|---|---|
| 印刷位置がずれる、はみ出す、余白ができる<br> | ■エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。<br>☞ 25 ページ「用紙のセット」<br>■セットした用紙のサイズと、メニューの［2-1 用紙サイズ］を合わせてください。<br>☞ 35 ページ「2 印刷設定」－「2-1 用紙サイズ」 |
| フチなし印刷ができない | ■［用紙 / レイアウト］の設定がフチなし印刷の設定になっていることをご確認ください。<br>☞ 35 ページ「2 印刷設定」－「2-3 レイアウト」<br>■フチなし印刷に対応したサイズの用紙をお使いください。<br>☞ 35 ページ「用紙とレイアウトの対応表」<br>■元の写真データに余白が入っているかご確認ください。<br>画像の縦横比を調整するために、デジタルカメラ（データを送信する機器）などで自動的に余白を付加することがあります。 |
| フチなし印刷時に写真の端が切れて印刷される | ■フチなし印刷で写真の周囲が欠けるときは、フチなしはみ出し量の調整をお試しください。<br>☞ 39 ページ「6 プリンタの設定」－「6-1 印刷時の設定」 |
| モザイクがかかったように印刷される<br>印刷の目が粗い（ギザギザしている） | ■解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。<br>携帯電話や解像度の低いカメラで撮影した写真は画質が粗いため、16 面など写真が小さいレイアウトで印刷することをお勧めします。 |

## その他のトラブル

| トラブル状態 | 対処方法 |
|---|---|
| メモリカードが認識されない | ■メモリカードをセットしてから認識されるまでに時間がかかることがあります。<br>■メモリカードのセットが浅すぎたり、セットの向き（表裏）やセットするスロットが間違っていたりすると認識されません。正しくセットされていることをご確認ください。<br>☞ 26 ページ「メモリカードのセットと取り出し」 |
| メモリカードが取り出せない | ■カードアダプタが必要なメモリカードにカードアダプタを装着せずにセットすると、取り出せなくなることがあります。<br>電源をオフにして、本製品を傾けてください。メモリカードがメモリカードスロットから出てくることがあります。それでも取り出せなかったときは、エプソン修理センターへお問い合わせください。<br>☞ 裏表紙「本製品に関するお問い合わせ先」 |
| ヘッドクリーニングが動作しない | ■エラーが発生しているときは、エラーを解除してください。<br>☞ 55 ページ「エラー表示一覧」<br>■インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。<br>☞ 52 ページ「インクカートリッジを交換する」 |
| 連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった | ■高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています。<br>連続印刷中*に印刷速度が極端に遅くなったら、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分以上放置してください。それでも回復しないときは、電源をオフにして 3 時間以上放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。<br>なお、印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。 |

| | |
|---|---|
| **排紙トレイが開かない / 閉まらない** | ■メモリカード取り出しボタンが飛び出ているときは、奥まで押し込んでから排紙トレイを閉めてください。<br>☞ 30 ページ「メモリカードの取り出し」<br>■排紙トレイを開閉するときは、排紙トレイの右上部分にある小さなボタンを押してください。<br>☞ 25 ページ「用紙のセット」手順 1 |
| **写真を選ぶ画面で「?」が表示される / 写真が印刷されない、または空白になる** | ■非対応の画像は［?］で表示されます。<br>☞ 68 ページ「対応画像ファイル」 |

＊：30 分以上、印刷し続けている状態（時間は印刷状況によって異なります）。

## トラブルが解決しないときは

ノズルチェックパターンを印刷し、本体の動作や印刷機能に問題がないかをご確認ください。
ノズルチェックパターンの印刷方法は、以下をご覧ください。
☞49 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

**ノズルチェックパターンを印刷できた**

**カラリオインフォメーションセンターへご相談ください**

☞裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

お問い合わせの前に、以下を参照してください。

☞63 ページ「故障かな？と思ったら（お問い合わせの前に）」

**ノズルチェックパターンを印刷できなかった**

**故障している可能性があります**

お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

☞裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

また、以下をご確認ください。

☞64 ページ「修理 / アフターサービスについて」
☞65 ページ「本製品を持ち運ぶときは」

# サービス・サポートのご案内

## 各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

### ■マニュアルデータのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
< http://www.epson.jp/support/ >

## 故障かな？と思ったら（お問い合わせの前に）

### ■お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞55 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①本製品の型番 | E-360W・E-360P | | |
| ②製造番号 | 製品に貼られているラベルに記載されています。<br>EPSON<br>製造番号 *XXXXXXXXX*<br>製造番号 | | |
| ③どのような操作 | □メモリカードから印刷<br>□その他（ | □パソコンから印刷<br>） | |
| ④エラー表示 | □液晶ディスプレイ<br>メッセージ内容： | □パソコン画面 | |
| ⑤用紙の種類 | □写真用紙 | □ハガキ | □その他（　　） |
| ⑥用紙のサイズ | □ハガキ | □ L 判 | □その他（　　） |

### ■お問い合わせ窓口

**本製品に関するお問い合わせ先**

カラリオインフォメーションセンター
☞ 裏表紙「本製品に関するお問い合わせ先」

# 修理 / アフターサービスについて

## ■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

## ■補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。
なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※ 改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

## ■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

| 種類 | 概要 |
|---|---|
| 引取修理サービス<br>（ドア to ドアサービス） | ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台（税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。 |
| 送付修理サービス<br>（デリバリーサービス） | お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。 |
| 持込修理サービス<br>（クイックサービス） | 修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。 |

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。
- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修正センター（裏表紙の一覧表でご覧ください）
- エプソンのホームページ＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

**!重要**

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

# 本製品を持ち運ぶときは

**!重要**

- 通常の輸送においては問題ありませんが、強い衝撃を受けると部品が破損する可能性があります。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。本体が変形したり、インク漏れの原因になることがあります。
- インクカートリッジは取り外さずに輸送・持ち運んでください。
  インクカートリッジを取り外した状態で放置すると、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- 保護材の取り付け時、輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。インク漏れの原因になります。
- 持ち運びの際には、振り回したりぶつけたりしないように注意してください。
- 輸送するときはプリンタを衝撃などから守るために保護材を取り付け、水平に梱包箱に入れて輸送してください。

**参考**

- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
  ☞49 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
- 輸送時にインクカートリッジに衝撃が加えられると、輸送後に本製品がインクカートリッジを認識できなくなることがあります。このときは、インクカートリッジをセットし直してください。

## 持ち運ぶ場合

本製品は、以下の手順で持ち運んでください。

### 1 本製品からメモリカードや外部記憶装置を取り外し、用紙を取り除きます。

### 2 電源をオフにします。

### 3 パネルカバーと排紙トレイを閉じます。

### 4 電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを外します。

パソコンと接続している場合は、ケーブルを取り外します。

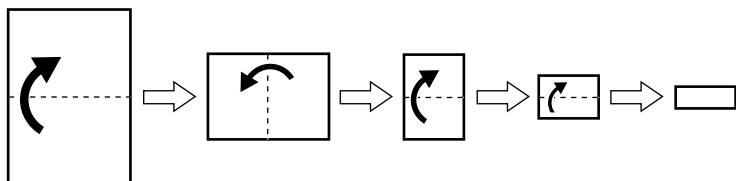
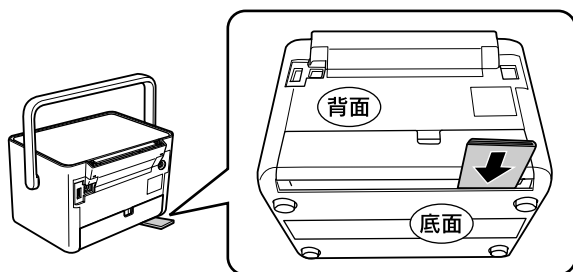
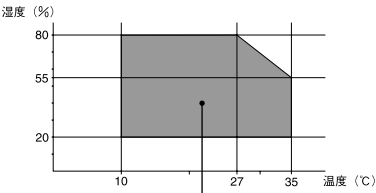
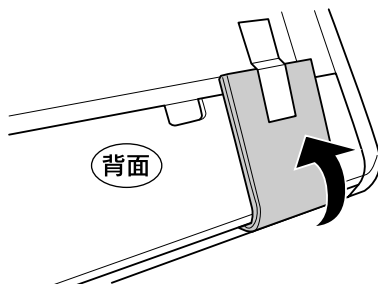
### 5 取っ手を持って持ち運びます。

## 輸送する場合

安全に輸送するために、以下の手順で普通紙（保護材）をセットし、輸送中にインクカートリッジが動かないように固定してください。

**1** 持ち運びができる状態にします。

65 ページ「持ち運ぶ場合」

**2** A4 サイズの普通紙を以下のように 4 回折ります。

**3** 折った普通紙を本製品底面のすき間から右側の端に合わせて水平に差し込み、止まるところまで押し込みます。

**4** 普通紙を折り曲げ、テープで固定します。

**5** 製品の入っていた箱に水平に入れます。

# 製品仕様

## ■総合仕様

| | |
|---|---|
| 保管時の環境 | 温度：－ 20 ～ 40℃<br>湿度：5 ～ 85%（非結露） |
| 動作時の環境 | 温度：10 ～ 35℃<br>湿度：20 ～ 80%（非結露）<br>湿度（%） 80 55 20 / 温度（℃） 10 27 35<br>この範囲で使用してください |
| 製品質量 | 約 2.3kg（インクカートリッジ、AC アダプタを除く） |
| 製品外形寸法＊1<br>（単位：mm） | 幅 231 ×奥行き 172 ×高さ 156（取っ手を後ろに倒した状態）<br>幅 231 ×奥行き 352 ×高さ 271（使用時） |
| ノズル配列 | 90 ノズル× 4 色（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック） |
| 最高解像度 | 5760＊2 × 1440dpi（パソコン印刷時のみ）<br>720＊3 × 720dpi（メモリカード印刷時） |
| 最小ドットサイズ | 2pl（ピコリットル） |
| インターフェイス | Hi-Speed USB × 2（パソコン接続用、PictBridge 用） |

＊ 1：ゴム脚、背面突起部、取っ手を含む

＊ 2：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。

＊ 3：最小 1/720 インチのドット間隔で印刷します。

付録

## ■電気関係仕様

< AC アダプタ電気仕様>

| 型名 | A431H |
|---|---|
| 定格電圧 | AC100V |
| 定格周波数 | 50 － 60Hz |
| 定格電流 | 0.7A |
| 定格電力 | 29W |
| 出力 | DC42V、0.6A |

<プリンタ電気仕様（AC アダプタ使用時）>

<table>
<tr><td>DC 定格入力電圧</td><td colspan="4">DC42V</td></tr>
<tr><td>DC 定格入力電流</td><td colspan="4">0.4A</td></tr>
<tr><td rowspan="3">AC100V<br>入力</td><td colspan="3">消費電力</td><td rowspan="2">定格入力電流</td></tr>
<tr><td>印刷時</td><td>スリープモード</td><td>電源オフ</td></tr>
<tr><td>11.5W</td><td>2.5W</td><td>0.2W</td><td>0.3A<br>（最大 0.4A）</td></tr>
</table>

## ■対応画像ファイル

| デジタルカメラ | DCF *[1] Version1.0 または 2.0 *[2] 規格準拠 |
|---|---|
| 対応画像ファイルフォーマット | DCF *[1] Version1.0 または 2.0 *[2] 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG *[3] 形式 |
| 有効画像サイズ | 横 80 ～ 9200 ピクセル、縦 80 ～ 9200 ピクセル |
| 最大ファイル数 | 9990 個*[4] |

＊ 1：DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。

＊ 2：内蔵メモリーに保存されている画像には対応していません。

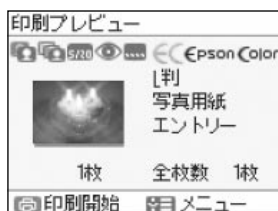
＊ 3：Exif Version2.3 準拠。

＊ 4：一度に表示できるファイル数は 999 個です。999 個を超えるとグループ単位で表示します。

※ 本製品が対応していないデータは「？」アイコンで表示されます。この写真も 1 枚としてカウントされます。

非対応データが入っているメモリカードの写真を印刷すると、非対応データは印刷されず、空白になります（他の写真は印刷されます）。

## 画面に表示されるアイコンについて

設定の内容などを表すアイコンが画面に表示されることがあります。

**印刷プレビュー画面**

表示されるアイコンの意味は以下の通りです。

| アイコン | アイコンの意味 | 参照先 |
|---|---|---|
| | ［フレーム］レイアウトが設定されている写真 | 35 ページ |
| | 赤目補正がオンになっている写真* | 40 ページ |
| | 自動画質補正が設定されている写真* | 37 ページ |
| | カラー設定（セピア、モノクロ）が設定されている写真* | 38 ページ |
| 5/20 | 日付印刷設定がオンになっている写真* | 37 ページ |
| | 文字合成印刷がオンになっている写真* | 40 ページ |
| Epson Color | 補正モードが「オートフォトファイン！ EX」に設定されている写真* | 37 ページ |
| ? | 本製品が対応していないデータ | 62 ページ |

＊：印刷プレビュー画面で表示されます。用紙 / レイアウトの設定によっては、表示されないこともあります。

# メニュー項目一覧

設定値の詳細は 34 ページ「機能一覧」でご確認ください。

4 プリンタのお手入れ
4-1 ノズルチェック
4-2 ヘッドクリーニング
4-3 ギャップ調整
4-4 インク残量確認
4-5 クリーニングシート通紙
5 便利な印刷機能
5-1 スライドショー
5-2 インデックス
6 プリンタの設定
6-1 印刷時の設定
6-2 画面表示設定
6-3 ミニフォトシール位置調整
6-4 言語選択 /Language
6-5 初期設定に戻す
6-1-1 はみ出し量設定
6-1-2 文字合成印刷
6-1-3 赤目補正
6-2-1 すべて印刷設定
6-2-2 印刷プレビュー設定
6-2-3 設定継続画面設定
6-2-4 自動スライドショー設定

# 索引

## アルファベット


D DPOF.......43
E Epson Color.......37
K KG サイズ.......22、35
L L 判.......22、35
O 【OK】ボタン.......17、58
P P.I.M.......37
PictBridge.......44
U USB ケーブル.......45
USB コネクタ.......16


## 五十音


あ アイコン.......69
赤目補正.......40
い インクカートリッジ.......11、巻末
インクカートリッジカバー.......16、53
インクカートリッジの交換.......52
インク交換レバー.......16、53
インク残量確認.......52
印刷設定.......33、34
印刷プレビュー.......32、41
【印刷】ボタン.......17
インストール.......47
インデックス.......39
え 液晶ディスプレイ.......13、15、56
エッジガイド.......15
エプソン純正品（専用紙）.......22
エラー表示.......55
お オートシートフィーダ.......15
オートフォトファイン！ EX.......37
か カードサイズ.......22、35
紙詰まり.......57
カラー設定.......38
き ギャップ調整.......51
く クリーニングシート.......57
グループ変更.......34
さ 撮影日別で選択.......34
し 自動画質補正.......37
写真の選択方法を変更.......34
写真をすべて選択.......34
修理.......64
す すべて印刷確認画面.......41
スライドショー.......39
せ 製造番号.......63
設定継続画面.......41
セット可能枚数.......22
そ 操作パネル.......17
ち 【中止 / 設定クリア】ボタン.......17
て 電源コネクタ.......16
【電源】ボタン・ランプ.......17
の ノズルチェック.......49
は 排紙トレイ.......15、25、62
ハイビジョンサイズ.......22、35
ハガキ.......22、24、35
パネルカバー.......15
ひ 日付印刷設定.......37
【表示切替】ボタン.......17
ふ フォトシール.......22、35
フチなしはみ出し量調整.......39
プリンタのお手入れ.......38、49
プリンタの設定.......39
プリントヘッド（ノズル）.......16
フレーム.......35
へ ヘッドクリーニング.......50
便利な機能.......39
ほ 補正モード.......37
め 【メニュー】ボタン.......17
メモリカード.......26、61
メモリカードスロット.......15、26、29
メモリカード取り出しボタン.......15、30
メモリカードランプ.......15、30
も 文字合成印刷.......40
持ち運び（輸送）.......65
ゆ ユーザーズガイド（電子マニュアル）.......48
よ 用紙（印刷できる用紙）.......22
用紙サイズ・種類.......35
り リセット（購入時の状態に戻す）.......42
れ レイアウト.......36

Macintosh、Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士写真フイルム株式会社の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

EPSON、EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer、EXCEED YOUR VISIONは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理･保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

## 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

## 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など
以下の行為は、法律により禁止されています。
・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

## 電波障害自主規制　ー注意ー

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

## 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

## 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

**ご注意**

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

# 消耗品について

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう各種専用紙やインクカートリッジをご用意しております。よりきれいに印刷するために、エプソン純正インクカートリッジ（「純正」マークが目印）、エプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

## 消耗品

■インクカートリッジ

| インク<br>カートリッジ | インク<br>カートリッジ<br>大容量パック |
|---|---|
| 型番：ICCL45 | 型番：ICCL45B |
| イメージ写真：パンダ | イメージ写真：パンダ |

■インクカートリッジ＋写真用紙セット

| インク<br>カートリッジ<br>＆L判200枚<br>セット | インク<br>カートリッジ<br>大容量パック＆<br>L判300枚<br>セット |
|---|---|
| 型番：ICCL45V | 型番：ICCL45BV |
| イメージ写真：パンダ | イメージ写真：パンダ |

■インクカートリッジの回収について

学校に持っていこう！

インクカートリッジ

里帰りプロジェクト

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/recycle/ ＞

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本体の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

# 本製品のお問い合わせ先

**●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp**

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

**● MyEPSON**

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

| インターネットでアクセス! | **http://myepson.jp/** | ▶カンタンな質問に答えて会員登録。 |
|---|---|---|

**●カラリオインフォメーションセンター**　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　**050-3155-8011**
【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5250へお問い合わせください。

**●修理品送付・持ち込み依頼先**

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

| 拠点名 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|
| 札幌修理センター | 〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株) | 011-805-2886 |
| 松本修理センター | 〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株) | 050-3155-7110 |
| 東京修理センター | 〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株) | 050-3155-7120 |
| 鳥取修理センター | 〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株) | 050-3155-7140 |
| 福岡修理センター | 〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株) | 050-3155-7130 |
| 沖縄修理センター | 〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株) | 098-852-1420 |

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

**●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先**

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】　**050-3155-7150**
【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
*引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
*平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
*年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

**●エプソン プラス・ワンサービス**

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス
インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。
※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/es/
【電話番号】050-3155-8888
【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～20:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00～17:00
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス
2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。
・おたすけサービス ：カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
・ホームレッスン ：カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。
※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/houmon/
【電話番号】050-3155-8666
【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

**●講習会のご案内**

詳細はホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

**●ショールーム**　*詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

**●消耗品のご購入**

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2012年5月現在）

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

**エプソン販売 株式会社**　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
**セイコーエプソン株式会社**　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ（IJP）　2012. 05

2012 年 6 月発行
Printed in XXXXXX